

刊夕日十月四

本黨は昨冬に於て中橋一派
脱黨騒ぎありあつて以來反
つて結束力は鞏固を加へ殊
に第五十一議會には大分人
氣の甚だ良くなつた際
である、益々自尊を要する
といふことになつて来たや
うであるから外部からの切
り崩し運動があつたとして
も今のところ何うにも仕様
があるまい之に反して政友
會は近來することとなすこと
へマ許りで世間の評判は甚

政友會内の暗闘

承前 政界通人

だ面白からず黨内には舊政
友系と舊革新系即ち犬養系
と中井俱樂部系とが一種の
黨中黨を立て、互に勢力争
ひをやつてをる殊に犬養系
一派の活動は最も目覺まし
きもので五十一議會の野黨
としての政友會は僅に是等
外來の人々によつてその面
目を發揮したといふ譯、其
の結果が田中總裁に關する
問題と相俟つて政友會の不
人氣を呼んだといふのであ
るから舊政友系の人々、是
等の人々の間に一問題が起
るといふことは單に時期の
問題であつた。元來政友會
が田中男を迎へたといふの
も黨路本位からやつたやう

て其の當が外れたとすると
又局面轉回策を講ずるは必
然であり同時に政友會内に
大動搖を惹起することもの
くべからざる所である然も
その時期は案外遠くはな
らう (をばら)

一冊の代金で
御希望の
五冊の雑誌が
自由の讀
川崎文庫
(申込次第規則書進呈)

品質優良 米所精内関

番(六)一呼話上町橋平町中
マシタイ達速字ズラハ拘ニ少多ハ文社街
スマ願シ試御ハ度非是

酒 鶴仙
松吉屋本店
電話二四一番

仲間町商店向十圓
櫻町勤人向七圓十圓
柳町勤人向八圓幸錢
神戶火災 平代理店
東洋火災 平代理店
其保生命醫東代理店
加藤營業所
電話三三二番
振替口座仙臺六二四三番
電話三三二番二五五番

磐城セメント
賣れ行きが事實を證明する
品質聲價共に拔群の!!
和洋銅鐵 釜屋商店
電話九番 一三九番
磐城平町五丁目

高久病院
院長 醫學士 高久忠
副院長 醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平町田町 電話五二三番

藤沼醫院
西澤草花種子
スキートビー、矢車草
勿忘草、アスター
其の他五十餘種人荷致
しました是非早くお
求め下さい
一袋拾錢
目丁四町平
ヤトモツマ
部子種藝園

原齒科醫院
平町土橋通り電話三一三番
小店員募集
十二歳以上数名
「經驗の有無を問はず誠實熱心なる奮闘
兒を優遇す」
境屋 久野藤三郎
平町二丁目 電話一五〇番

株式賣買
諸株式の賣買に應じます
取引は迅速を第一とします
取扱は親切を旨とします
川添房次郎 常店に關係なし
株式現物賣買 一覽略
駒場四郎商店
平町田町六八電話四六五番

便利と經濟の親玉
瓦斯で火をおこすには電氣、金物、特賣の「瓦斯火おこ
し」に限りません。炭がくすれず取扱に便利でございま
す。特價たつた金貳拾錢です。御家庭用の釘抜き又は
金鉗には「小松式四徳金鉗」をおすすめ致します。特
價僅か廿貳錢で其の便利な事實に驚きます
特製打及物はすべて請ひます
經濟の親玉文化電、東洋電、人正電の御試用を願ひ
ます
平停車場前 電氣株式會社
電機ト金物販賣部
平町電四二八番

本社主 花見氣分豊富な

懸賞 行燈行列

御参加を乞ふ

本社が平町の花見景氣を一層熾んならしめんが爲め左記要領を依り「懸賞廣告行燈行列」を催します、何卒奮つて御参加の程を願ひ上げます

期日 四月十四日(但し雨天の際順延)

集合地 午後六時半迄に新川端へ

行燈形状 形状自由なるも大きさは一人が擔ぎ得るを以つて一燈の範圍と爲す

行列順序 花火を合圖に樂隊を先登とし長橋町より材木町、鍛冶町、南町を経て新川端より五丁目に出で四丁目、三丁目、二丁目、一丁目を過ぎ紺屋町より古鍛冶町に曲折し更に搔進小路より田町大通りに出で大工町より六丁目、鎌田町に至り立町裏を再び新川端に到着

宣傳自由 行列進行に當り各参加者自身の宣傳ビラ撒布及び假裝等自由と爲す

行燈縦覧 その翌日より三日間新川端に参加行燈全部を建築して電燈を灯し一般の縦覧に供ふ

行燈審査 行燈の廣告意匠を審査し百燈に就き十五燈の割にて夫々受賞者を定む

審査員 平町知名の士に本社が囑託す

賞與 一等十圓、二等八圓、三等五圓、四等三圓、五等一圓、六等以下粗景(常夜参加者一同に食品提供)

會費 本社は一切他より金品の寄附を仰がざるを以つて一燈に就き二圓宛の實費を申受く

参加申込 平町長橋町五番地常警毎日新聞社へ申込締切 四月十日

園内の賣店は 八軒と決定

役場で抽籤

花の季節から葉櫻の候へか今年松ヶ岡公園内の賣店出願者は合計四十五名の多數に達したが役場に於て調査の結果その資力などして十二名を篩ひおとし残り資格者三十三名が抽籤の資格を得

園内の賣店は 上八名に貸地の許可をした

花見の徽章 平町田町高野分店にては松ヶ岡公園團體觀櫻客の便を圖り「花見徽章」を賣り出したが安價の割には優美である爲め頗る評判が良い

赤井組頭協議 石城郡赤井村第一消防組にて

平町に支廳設置 近く實地を促進

平町は濱通りの 有力なる候補地

郡廢後に於ける縣の支廳設置問題に關し目下の地方状況に鑑み郡廢後に於て支廳の設置を見ぬ時は町村民の不便少からず行政及自治の運用に滋滯を來すと云ふ處から結局濱通り及會津の二ヶ所に 支廳の設置を見るではないかと觀測する向きが多く既に濱通り中に於て磐越線との聯絡上最も有力なる支廳設置候補地を以て目されつゝある平町に於ても最近川淵知事巡視の歡迎宴席上 伏見町長 より平町 櫻チヲホラ 今日雨に促りされてか松ヶ岡公園の南屋や新川端の櫻チヲホラと笑み初めの人々をして雨の忠魂祭をかこたしめて居る

石城舞子を 大々的に紹介

石城郡四會濱に程近き大浦村海岸一帯は石城舞子と稱へられ絶景の地として最近

七千の生徒 雨を衝いて参拜

既報石城郡尚武會主催忠魂祭は本日午前十時より松ヶ岡公園忠魂碑前にて執行、先づ神官の神詞奏上あつて僧侶は讀經を爲し警城中學校、同高等女學校、平商業學校、藤田、平陽兩裁縫女學校、佑賢學舎、青年學校、平第一第二兩小學校生徒等七千名は雨を衝いて参拜水野尚武會長の開辭に始まり其他の祭文朗讀あり終つて碑前の供物を戦死者の遺族に分配散會したが一方郡内武道大會は雨の爲め會場を平署演武場に變更し勇壯なる鑼竹の音に見る者をして

坑夫生活 調査

委員を任命し 眞に労働者の生活状態を調査する必要ありとして三ヶ年計畫により調査する内閣統計局の方針に基き縣下では工業労働者の多い郡由市と炭坑労働者のある石城郡内郷村の炭坑代表として鑿城炭礦とにつき此の家計調査を開始する事となつて居るが縣では大体に於て鑿城炭礦役員中より相當人員だ

築港技手送別

石城郡小名濱築港事務所技手香取豊太郎氏は今縣土木課詰に榮轉したが小名濱に赴任以來八ヶ年間漁港工事の實際監督に當れる努力仲々容易なるものでない所から九日午後五時かち鈴木町長其他主催で新米に送別會を開いた

赤井組頭改選

石城郡赤井村第一消防組防組にては去る五日組頭及び副組頭改選の結果組頭には木田亥之助氏副組頭には猪狩勘治氏當選した

小川江改修 消防組出動

石城郡上小川村消防組第一部長草野勇氏外卅二名は去る三四の兩日小川江堰工事の修繕工事に従事し諸負金圓百を基本金とした由

片濱軌道は 不許可か

海岸軌道さへ 經營困難の爲 平町と片濱の交通機關かな

片濱軌道は 不許可か

い爲め頗る不便を感じてゐる折柄同郡高久村大谷喜作氏等が同郡豊間村志賀安治氏と共に片濱軌道を設立し江名町から平町月見町新家敷まで軌道を敷設することとし資本金二十五萬圓の會社設立認可を主務省に申請してゐるが鐵道省に於ては經營覺束なからんとの見地から今尚ほ許可を與へてゐない、それは小名濱海岸軌道の江名、湯本、泉を獨占してゐるさへ漸く配當一割である、而して是れを二社に分つたならば兩社とも非常な危機に陥るのは明かである

片濱軌道は 不許可か

認められるに至つたが同村消防組青年團では今回役場當局と協力更にこれが紹介をなすべく協議の齟齬廣く寄附を仰ぎ道路の改修、櫻樹の植付けその他大規模の海邊ホテルを建築し大々的にこれが紹介發展に努めることとなつた


坑夫生活 調査

委員を任命し 眞に労働者の生活状態を調査する必要ありとして三ヶ年計畫により調査する内閣統計局の方針に基き縣下では工業労働者の多い郡由市と炭坑労働者のある石城郡内郷村の炭坑代表として鑿城炭礦とにつき此の家計調査を開始する事となつて居るが縣では大体に於て鑿城炭礦役員中より相當人員だ

坑夫生活 調査

委員を任命し 眞に労働者の生活状態を調査する必要ありとして三ヶ年計畫により調査する内閣統計局の方針に基き縣下では工業労働者の多い郡由市と炭坑労働者のある石城郡内郷村の炭坑代表として鑿城炭礦とにつき此の家計調査を開始する事となつて居るが縣では大体に於て鑿城炭礦役員中より相當人員だ

すし飯の炊き方



すし飯は炊き方一つでよく出来ます。肝腎なのは水加減です。先づ米一升に水一升古米なら水を一合多く入れます。米は早く煮ておいた方がよろしく釜に湯が煮立つた時糸を入れ手早く杓子で平にならさ蓋をしておく、瓦斯でも水加減は同じでよい十分位で沸き出すから瓦斯を細くして五分間位炊いて二十分位蒸して半切なり盤台に移します酢のませ方は釜から移したてに

れます、米は早く煮ておいた方がよろしく釜に湯が煮立つた時糸を入れ手早く杓子で平にならさ蓋をしておく、瓦斯でも水加減は同じでよい十分位で沸き出すから瓦斯を細くして五分間位炊いて二十分位蒸して半切なり盤台に移します酢のませ方は釜から移したてに

限ります 酢は作り酢がよろしく七等の酢と鹽と白砂糖少量をよく混ぜ合せておいて分量は米一升に前の三つ合せた酢をうし立ての御飯にふりかけ杓子ですくつてばら／＼と御飯をおしつけぬやうにしてそばから團扇で風を送りむらなく合せるのであります